

図書委員作成 図書便り 2月号

図書委員のお勧め本

青春編

「2.43 清陰高校男子バレー部」 壁井ユカコ著

田舎の弱小バレーボール部に、東京からワケアリの転校生がやって来た。そこで幼馴染である黒羽祐仁と再会する。ずば抜けた身体能力を持ちながらプレッシャーに弱い黒羽とバレーへの圧倒的な情熱と才能ゆえに周りとの摩擦を引き起こしてばかりの転校生。エースコンビとして成長し全国大会を目指す。圧倒的青春小説！

「4TEEN」 石田衣良著

4人の男子中学生の物語です。全てがキレイで輝いているような青春ではなく病気や暴力などの思春期に一度はぶつかる泥くさいものまで描かれています。等身大のいろいろ思い出してしまうような作品です。

「くちびるに歌を」 中田永一著

「手紙～拝啓十五の君へ～」の作者であるアンジェラ・アキさんのテレビドキュメンタリーをもとに小説化された本です。色んな生徒の目線で進んでいくストーリーで、それぞれが悩み苦しみながら皆で力を合わせて歌うことで生まれる合唱にとっても感動し、胸が温かくなります。

「Calling You」 乙一著

少女はケータイを持っていない。会話する友達がいないからだ。しかし少女はケータイを持つことに憧れ、自分の空想の中でケータイを使っていた。ある日、そんな少女の空想電話に、同じ悩みを持つ少年から電話がかかってきた……。



「君の臍臓をたべたい」 住野よる著

この作品は周りの人にどんな時でも明るく接する女の子と、人に関わらない男の子がお互いに自分とは正反対の人にひかれあっていく物語です。この二人の淡々としたやり取りがまた面白いものとなっています。

「僕は何度でも、きみに初めての恋をする。」 沖田円著

家庭に悩みを持つ女子高生セイと 1 日しか記憶が持たない少年ハナの切ない恋愛物語です。未来が見えないはずなのに前向きなハナがとてもカッコいいです。大切な人を感じるすばらしさを改めて感じられる 1 冊です。

「図書館戦争」 有川浩著

2019 年（正化 31 年）。「メディア良化法」によって表現の自由が奪われてから 30 年。笠原郁は高校時代に出会った「王子様」を追いかけ、行き過ぎた検閲から本を守るための組織・図書隊に入隊した。鬼教官堂上篤にしごかれながら、不器用に愚直にひたすらまっすぐ頑張る女の子の本と恋の極上エンターテインメント！

「鬼の橋」 伊藤遊著

平安時代、事故で妹を亡くした小野篁は、失意に満ちていた。ある日、篁は妹が死んだ井戸にて死後の世界への橋にたどり着き、そこで死んでなお都を護る坂上田村麻呂に生き方を教わる。その後、現世で五条の橋を護る少女阿子那と鬼の非天丸と出会い、篁は少女を護ることを決意する。読み進めるにつれ、篁が成長していく様には感動させられます。ぜひ一度手に取ってみてください。

編集後記

いろいろと変えてみました。もっと装飾したいのですがなかなかアイデアが浮かばなくてすいません。

2A 男子

久々の打ち込みで、よりたくさん本を読みたくくなりました。

2C 男子

こたつに入ってみかんを食べながら寝たい。

2D 男子